

秦野市介護予防・日常生活支援総合事業説明会 アンケート結果

(R6.6.4 高齢介護課作成)

1 事業所区分

居宅介護支援事業所	6
地域高齢者支援センター	5
総合事業（予防給付型又は基準緩和型）を実施する事業所	12
その他事業所	8

2 貴事業所で実施しているもの（複数回答可）

予防給付型訪問サービス	3
基準緩和型訪問サービス	6
予防給付型通所サービス	3
基準緩和型通所サービス	10
総合事業利用のためのケアプラン作成	5
この中にはない	13

3 今回の説明会は、今後役に立つと思いますか

とても役に立つ	12
まあまあ役に立つ	8
どちらともいえない	8
あまり役に立たない	2
全く役に立たない	1

4 介護保険における自立支援について理解できましたか

よく理解できた	15
まあまあ理解できた	12
どちらともいえない	3
あまり理解できなかった	1
全く理解できなかった	0

・説明会開催日 R6.5.24
・アンケート実施期間 R6.5.24~R6.5.31
・参加申込事業所数 72事業所
・アンケート回答数 31事業所

秦野市の介護予防・日常生活支援総合事業の構成についての質問

No.	質問・意見	回答
1	特に新しい情報はなかったと思います。	本説明会は、法令等の改正に伴うものではなく、第9期計画の開始に合わせ、介護予防・自立支援、重度化防止に向け、市内関係者の皆様と認識を共有するための一つとして開催したものです。

秦野市の自立支援の取組についての質問

No.	質問・意見	回答
1	予防ケアプランの作成を希望された居宅介護事業所はありましたか。包括はケアプランでいっばいの状況かと思ひます。	令和6年5月31日現在、介護予防ケアマネジメントを高齢者支援センターから受託したいという要望はありません。

その他の取組に関する質問

No.	質問・意見	回答
1	予防支援や総合事業の支援を利用する事で、要介護状態にならないようになるまでの期間としてはどのくらい、効果が出ているのか知りたいです。	個人差も大きく、介護予防サービスや総合事業の影響のみを特定することは困難ですが、コロナ禍における通所サービスBにおいては、要介護認定を受けたことによる利用者の減が見られました。このことから、総合事業等について、介護予防に一定の効果があると考えています。
2	研修の実施、ありがとうございました。総合事業の枠組みを説明するための一歩としては重要な機会だったと思ひます。 ただ、予防プランの再委託の可能性を考えるとケアマネさんに伝えるべきこと、総合事業を取り組む事業所さんに伝えるべきことなど、なかなか一度に行うのは難しいのでは？という印象でした。方法として、対面できちんと質疑など交えて行うことができればより、大変さはあるかと思ひますが、相互の立場など理解できる場になるのではないかと感じました。 ここから高齢者支援センターとしては、市が考えている自立支援の理念の浸透や、市として卒業を目指して、一緒に取り組んでもらいたいという協力体制を作るための場を設けられると良いのでは？と感じました。	御意見にもあるとおり、様々な協力体制の前提となる本市の現状と課題や、本市における総合事業等について知っていただくために初の取組として開催しました。 今後、関係者が一丸となって高齢者福祉の向上に注力できるよう、必要な取組みを検討します。
3	今後高齢化が進み、支援する側の担い手が不足することはよくわかった。それらを踏まえ、秦野市の課題や不足する社会資源は何か？もう少し踏み込んで教えて頂きたかった。	皆様の御意見等を基に、今後、より踏み込んだ内容についても情報提供に努めます。
4	介護予防カレンダーを介護保険料お知らせ時に入れて欲しいと思ひます。	総合的な判断から現時点では同封を見送っていますが、今後検討するとともに、他の周知方法についても合わせて検討します。
5	あやむの一般公開に期待しています。	事業者の皆様、市民の皆様に御活用いただけるよう努めます。